

オリンピック テクニカル インフォメーションセンター (TIC)

1 開催前準備

Preparation for TOKYO 2020

コロナ禍で1年延期の決定を受け、2021年7月末から競技場に入っている本格的な準備が始まった。

まず、監督・コーチや選手を含む各国選手団の選手村入村時に配布する資料を準備した。

入村時配布資料

①チームリーダーの連絡先一覧、チームリーダーが理解できる言語の把握

競技運営委員会副委員長

TIC MANAGER

関根春幸 SEKINE Haruyuki

大会期間中資料を個別配布するのではなく、メールなどの通信手段を活用して、できるだけ速やかに必要な情報を提供しようとした。また、基本的に英語ですべての情報を発信することとしたが、チームリーダーが理解できる言語を把握しておくことが何かと便利と考えた。

結果的には選手村SIDとは連携が取れず、チームリーダーの連絡先一覧を作成することはできなかった。WAから提供された各国の代表者のメールアドレスを頼りに情報交換を行った。さまざまな情報をメールを利用して各国のチームリーダーに配信できた。

入村時配布資料

①チームマニュアル

→WEBで事前に配信

②監督会議における質問票（監督会議前にTICにて受け付け、監督会議で回答できるよう技術代表に渡す）

→選手村SIDで配布。選手村SIDで提出されたり、競技場TICで提出されたりした。最終的には選手村SIDと連絡を取り質問事項をまとめ、TDに提出した。中には直接TDにメールで質問を送信した国もあったようだ。

質問を受け、TDからの発信というかたちでテクニカルミーティングの内容が2回にわたって各国のチームリーダーに配信された。

(参照: Tokyo2020 Technical Package for NOCs-Tokyo-

図1 各国チームリーダーに配信されたテクニカルミーティングの内容



図2 Final confirmation sheet

26July.pdf / Tokyo2020 Technical Package for NOCs-28.7-Tokyo.pdf、図1)

③Final confirmation sheet (最終確認書/図2)

→入村時には配布することができず、後日、競技場TICで配布することになった。回収するのはとても困難だった。チーム自体が入国し入村したのかもなかなか連絡が取れなかった。中には競技の前日にふらっと競技場TICに現れて、提出期限などまったく気にせず提出するチームもあった。

また、札幌で競歩やマラソンが行われた関係で、この書類を東京で提出するのか？ 札幌で提出するのか？ チームによって判断がばらばらで、欠場するのかどうか最後まで判断できない場面があった。札幌のTICと連携を取りながら処理を行った。

Final confirmation sheetは見てわかる通り、チームごと競技日ごとに印刷され、各国のチームリーダーに配布される。

このシートを受け取った後に、氏名や記録を確認し、出場する場合はYESにチェックを、欠場する場合にはNOにチェックを付けてTICに提出期限までに提出する。TICではそれを競技日ごとに整理して提出していない国や地域があるかどうかをチェックしてTDに渡し、番組編成作業に入る。

コロナ禍の関係で入国が遅れるチームもあり、未提出のシートに関しては参加の意思があるとみなして処理をしていたので、レース直前になって空きレーンができるなど通常では見られない事態も発生した。

④リレーオーダー用紙

→競技開催前に各国チームに配布し、回収することができた。リレーオーダー提出後、そのオーダーをコールルームや競技者係等にぎりぎりまで配布ができずに迷惑をかけた場面もあった。

⑤抗議申立書・上訴申立書

→どんな抗議だったのかをまとめるための用紙を急遽作成し、抗議に備えた。抗議を受け、ビデオ判定室やジュリー秘書に内容を伝え、その後の解決がスムーズに進むように準備をしたが、抗議を上げてくるチームが必死で、なかなか納得しない場面もあり、作業が深夜に及んだこともあった。

⑥アスリートビブス

→選手の氏名が入ったアスリートビブスを配布。配布後、ホテ

ルに忘れた、失くしたなどの理由による再発行に関してもTICとコールルームで扱った。

⑦監督会議入場用パス (通常は各国代表者1~2名)

→コロナ禍でオンラインミーティングとなった。資料も配布された。

事前準備に関して感じたこと

大会開催に向けて意気込んで競技場TICを訪れたものの、部屋に入って愕然とした。テストイベントの際と同じ状況のままだった。ボールペン1本も準備されておらず、「〇〇にあります。準備しています。今持ってきます」という対応だった。

準備作業にも支障が出るので、テストイベントで必要だったものを書き出し、担当者に渡して対応をお願いしたが、実際にはまた同じ結果となった。「〇〇にあります。準備しています。今持ってきます」という言葉を聞いたかと思えば、次には「今から買ってきます。必要なものは部署ごとにご買ってきてください」だった。1年延期は何だったのか？ と思った。それでも気を取り直し、必要なものを買足したり、知人をお願いして調達したりした。

TICには時計もない有様でした。あとでこのことを聞くと「TICに時計は必要ですか？」という質問がオリンピック開始直前に出てくるような状況だった。TICの仕事内容を説明し、時刻の確認がいかに大事かということを担当者に説明したが、「今からでは買えない」というのが回答だった。

予算があり、それを効果的に使いたいという考えはわかるが、必要なものまで削ってしまうやり方には納得がいかなかった。もう少し計画的に運営できたのではないだろうか。

通信手段についても同じことが言える。組織委員会には専用のメールアドレスやスマートフォンなどが配布されているようだったが、TICには配布はなく、すべて個人のメールアドレス、個人のスマートフォンを使用しての作業だった。私自身のメールアドレスや個人のスマートフォンの番号もチーム関係者に知らされていたようで、個人的にメールや電話がかかってきて対応する場面もあった。ある程度は仕方ないにしても、オリンピックではどうなのだろう？ と疑問が残った。

2 競技開催中

During the competition

必要なさまざまな情報を、選手やチーム関係者に伝えている。情報提供として以下のものをTICの外のホワイトボードに掲示したり、緊急性のあるものに関しては、メールで連絡したりしていた(図3)。

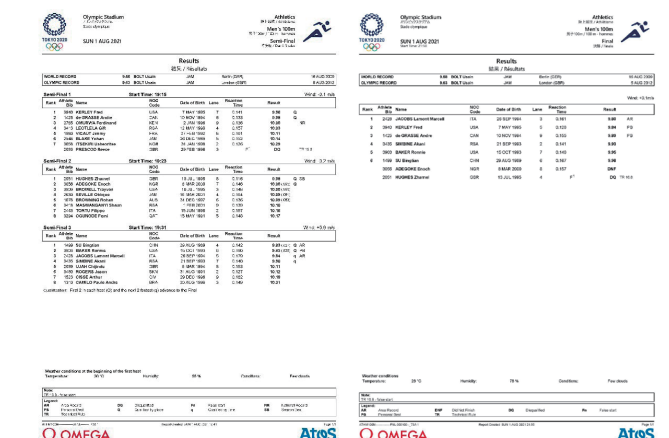
①スタートリスト

②リザルト

③競技時程、招集時刻案内

④気象情報

図3 スタートリスト(左)とリザルト(右)



⑤総務や技術代表からの連絡事項から事務諸連絡

スタートリスト、リザルトには掲示した時刻を必ず記入し、抗議の受付時刻の期限をはっきりさせた。どこのT I Cでもやることだが、発表時刻を正確に記すことで公平・公正を保っている。

また、スタートリストを必要部署に必要な枚数を印刷し、配布する作業も行った。当初は男女別に紙の色を分けるなど、いろいろ工夫をする予定だった。しかし、T I Cに持ち込まれる紙についてもこちらの思い通りにはならず、白い用紙は少なく、カラーの用紙も青・黄・桃と用意されていたが量がまちまちで、こちらの思い通りにはならなかった。サイズもお願いしたものがなく、他部署からもらって来たり、追加してもらったりと大変な思いをした。

また、大量の印刷をするにも関わらず、インクトナーも十分な供給量はなく、インクトナーの不足から印刷作業が止まり配布も止まるという想定外の事態も多々発生した。

競技時程・招集時刻の案内は、Competition DirectorのCHRIS COHEN氏が毎日詳細なものを作成してくれて、それをT I Cで印刷し、必要な部署に配布したり、掲示をしたりしていた。

(参照：2020OLYMPIC SCHEDULE 詳細.pdf /図④)

抗議・上訴の受け付け・対応

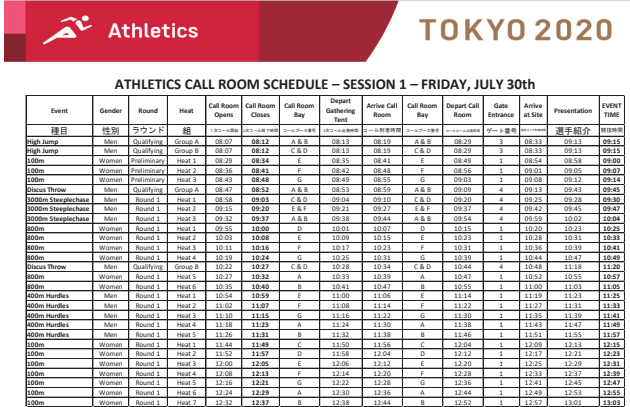
競技中、一番の大仕事が競技に関する質問、抗議、上訴を受け付けることだった。公式記録発表時刻と受け付け時刻を確認・記録し、抗議・上訴として受付可能かを判断する。と同時に、次の対応に備えて関係部署（総務、審判長、技術代表、必要に応じて写真判定、ビデオ・ルーム等、また上訴の場合はジュリーとも）と連絡を取り、資料を収集する。たとえ口頭による簡単な質問や抗議であっても、その内容を正確に記録しておく。

3 After TOKYO 2020 大会を終えて

コロナ禍中の大会だったため、選手、チーム関係者、競技役員、スタッフはバブル方式の中で管理されていました。ただし、管理というのは名目だけだった。T I C担当のボランティアはほぼ日替わりで、外部から入ってくる。バブルと言いながらも、大きな穴だらけだった。感染症のクラスターが発生しなかったのは幸運だっただけだと考えている。

それでも多くのボランティアを配置し、T I C→大会本部への動線を遮断されたり、トイレに行き帰るだけの動きを監視されたりといった状況だった。何のためのバブルだったのか、いまだに理解できない。T I Cにメダリストが集まり、1階のエントランスに降ろして表彰の準備をする時も、メダリストに敬意を払うどころか「バブル」という言葉を使ってまったく無駄

図4 東京2020の競技時程・招集時刻



通訳がつかいこともなく、日本人だけで対応した。すべてがうまくいったとは言えないが、ジュリー秘書のカナダから来たジェインが私たちに励ましてくれたおかげで、疲れていても気持ちよく仕事をすることができた。

競技終了後、抗議→上訴と続き、結論が出るまで時間がかったときもありました。午前2時まで結論が出ずにチーム関係者がT I Cに残ることもあった。そんな時間になってしまうとチーム関係者は選手村に帰る手段がなくなる。また、組織委員会の本部詰めの大半の職員も持ち場を離れており、チーム関係者を選手村に届けるタクシーなどの手配もT I Cで行い、苦勞した。

そういったことをオリンピック期間中に何回か経験し、選手村への最終バスが出た後に抗議や上訴の結果待ちでチーム関係者が残りそうな時には、大会本部の職員に代替交通機関の調達などをお願いした。しかし、それはチーム負担だと言われ、タクシーの手配など外国の方にはできないため、T I Cで手配をするしかなかった。

オリンピックでの抗議事例をまとめているので参考にしてほしい（図5）。

で、遠回りな動線を設定してもいた。動線も関係部署が複数あるようで、いろいろな調整が必要だった。部署ごとで縦割りになっていて、選手のことを中心に計画されていなかったことが非常に残念だった。

オリンピックはものすごくハードな10日間だった。T I Cのメンバーが一丸となり、不足するものを知恵と経験でカバーして、無事に大会を終えることができた。このメンバー全員に感謝の意を伝えたい。

■オリンピックTIC担当

- 井上 博行 浅野 政和 藤村 徳寿
- 荻野 歩 清水 亘 坂本 聡志
- 宮本 智 丹羽 智行 小山 正典
- 橋本 忠志 岩脇 充司 高田 彬成
- 町田 紀子 黒須 雅弘 浅田 大吾

本当にありがとうございました。また、これ以外にも多くのボランティアの方々にご協力いただき、運営することができたことを報告する。

図5 東京2020における抗議事例

No.	DATE	NOC	EVENT	REASON / DESCRIPTION	Protest	Appeal
1	30-Jul	FRA	M3000mSC HL 1	TR17.2 OBSTRUCTION ⇒ DECISION STANDS. NO APPEAL	Yes	No
2	30-Jul	AUS	M3000MSC HT. 3	TR17.4 LANE INFRINGEMENT ⇒ REINSTATE ATHLETE BY VIDEO Referee. Athlete steps inside the straight line after water jump.	Yes	No
3	30-Jul	GER	W800m HT. 3	TR17.2 OBSTRUCTION ⇒ DECISION STANDS ⇒ APPEAL DENIED.	Yes	Yes. Appeal denied.
4	30-Jul	BDI	W5000m	Claims TR17.2 obstruction ⇒ however, she was DQed for TR17.4. Stepping on the kerb a few times, during the race. Made an appeal but denied.	Yes	Yes. Appeal denied.
5	30-Jul	USA	Mx 4 × 400mR	Claims that athlete was not "properly placed" in the relevant position of the Exchange Zone. Referee decision stands, team appeals. Jury decides that Athlete was not placed properly in position. Appeal Approved. US reinstated.	Yes	Yes. Appeal approved.
6	30-Jul	DOM	Mx 4 × 400mR	TR24.20 Changing position after the team entered the final bend. At the Exchange Zone, athlete was placed outside, despite their team entered the final bend in 2nd position. The Athlete moves to the second position after being guided to her position outside. Athlete DQed. Referee decision stands. Appeal made to jury, the athlete was not correctly positioned by official. DOM reinstated by Jury.	Yes	Yes. Appeal approved.
7	30-Jul	FRA	M3000mSC	Protests for being impeded. Referee says this is a normal race incident, results stand. No Appeals.	Yes	No
8	31-Jul	JAM	W400mH Heat 4	Starting block was malfunctioning as it gave problems settling in the grooves. It did not snug in the groove. This impacted her start negatively we request that she be reinstated and advanced to the next round. Result stands. Athlete had much time to set her starting blocks properly.	Yes	No
9	31-Jul	GER	Mx 4 × 400mR	Germany requests to be entered in Lane 9. USA and DOM should remain as DQ. USA and DOM's decision remains but Germany picked up to Lane 9 by Jury.	Yes	Yes. Appeal approved.
10	31-Jul	POL/BEL/ESP/	Mx 4 × 400mR	USA baton change outside the zone. Unfair advantage, male runner ran 420 meters and female runners ran 380 meters. DMR cuts in during the exchange. Decision stands. Protests filed late. Appeal is denied. The jury has considered all lengths and considered all of the available evidence including video footage and statements of officials. In light of all of the circumstances, surrounding the exchanges in the 4x400m mixed relay, the jury has determined that a fair approach is to advance the Top 8 teams with valid performances and the USA team to the final. In the absence of any compelling new evidence, this decision stands.	Yes	Yes. Appeal denied.
11	30-Jul	BDI	W5000m HT. 2	DQ for Lane Infringement. Athlete steps on the kerb. Video shown. Decision stands. Appeal is filed but denied.	Yes	Yes. Appeal denied.
12	31-Jul	TTO	M100m SF	Protest: Both athletes 11.00 with different wind speeds. We are requesting that the athlete with the negative wind reading the first, and requesting the revision of placings and/or the inclusion of the athlete in Lane 3. Wind is not a protestable item. The jury reviewed the appeal and notes that the method for breaking ties for last qualifying positions is laid out in Rule 21.5. Wind readings are not considered; rather times to thousandths second are the basis for deciding which athlete advances. The appeal is therefore denied. The jury noted that the matter was raised in the TIC at 20:08 and that considerable time elapsed before it was dealt with. The jury will discuss how to improve the timely responsiveness to protests and appeals by the TIC and others involved in the process.	Yes	Yes. Appeal denied.
13	31-Jul	IRL	Mx 4 × 400mR	USA and DMR reinstated due to official error. Germany advanced also and should be included in last 3 seed. This should be considered on making lane draw. Ireland are disadvantaged as a result. Request: Redraw of lanes. As 6th seed in we expect lane 3 or lane 8. JURY: In the course of making decisions on other appeals of the 4x400 mixed relay, the jury decided that the draws for lanes for the final be based on times and places of teams as recorded in the semifinals. The TDs acted accordingly and in accordance with Rule 20. The appeal is rejected and the start list remains as published.	Yes	Yes. Appeal denied.
14	31-Jul	NED	Mx 4 × 400mR Final	Reviews video. No protest.	No	No.
15	31-Jul	EOR	M800m Heat 3	Referee's decision stands. Brought up to Jury: James was in good position and was stepped on the foot which made him fall and rank last James wants a chance to race fairly. Requests: Revise the referee decision and allow James to advance. Jury: Jury reviewed the video of the incident and concluded that the EOR athlete contributed to his fall by cutting in at an acute angle and too close to other numbers (notably athlete #1807 ESP). For this reason the Jury rejects the appeal and the result stands as originally published.	Yes	Yes. Appeal denied.
16	31-Jul	IRL	M800m Heat 5	Athlete Mark English in Heat 5 was impeded in early part of the race. We would like to see video.	Sees video. No protest.	No.
17	1-Aug	AUS	Men 800m SF3	Protests for Athlete being "seriously affected" by unintentional obstruction under Rul 17.2.1 by the fall in front of him. Ruseley's progress seriously impeded in that he had to take 2 - 3 stutter steps which slowed him alsmot to stop, then had to move laterally to avoid the fall. Results stand due to race incident. Jury reviewed the video footage of the race and the incident in question. While the jury agrees Jeff Riley was affected by the falling/fallen athletes, the jury does not believe the athlete was sufficiently adversely affected to warrant advancement of the final. Appeal denied.	Yes	Yes. Appeal denied.
18	1-Aug	GBR	Men 800m SF2	Protests for obstruction and requests TR17.21 be applied to advance to the next round. Result stands.	Yes	No.
19	1-Aug	BOT	Men 800m SF3	Referee decided to qR the Athlete before protest. Another athlete's fall resulted in the fall of this BOT athlete. TR17.2.1	No	No.
20	1-Aug	USA	Men 800m SF1	Protests for Impedement. Result stands.	Yes	No
21	1-Aug	AUS	Men 800m SF1	Protests for obstruction. Result stands.	Yes	No
22	1-Aug	ALG	Men 400mH SF3	Protests for another athlete's fall causes the athlete to sway and "seriously affected". Referee says not seriously affected, result stands.	Yes	No
23	1-Aug	IRE	Men 400mH	Claims another athlete's trail leg did not clear hurdle. The video shows otherwise. Referee upholds result. No appeals	Yes	No
24	1-Aug	POR	Women SP	Shot measurement looks short. POR coach taken to VDM room to view 4th and 6th round throws. VDM ITO was present. Measurement correct.	Yes	No
25	1-Aug	ESP	Women 3000mSC	The athlete was obstructed unintentionally by another athlete laying on the ground who procured the fall of athlete Robles when the group was still compact. Rule 17.2.1 applies. The athlete 1776 is advanced to the final by Ref. Decision. qR.	No	No

26	1-Aug	POR	Women 1500m	Protests for being impeded. She was stopped due to an athlete in the front and requests to advance to the next round. Referee rules that this was a race incident. The jury reviewed video of the race leading up to the incident, the incident and the remainder of the race. The jury concluded that the Portuguese athlete's ability to complete the race successfully was significantly affected by the manner in which the Moroccan athlete left the race, impeding in particular the Portuguese runner. The jury directs that the Portuguese athlete should be advanced to the semifinals.	Yes	Yes. Appeal approved.
27	1-Aug	NGR	Women 100mH	Protests for athlete impeded by the athlete in lane 7 who hit a hurdle and in the process hit her arm and thereby throwing her off balance. Results stand.	Yes	No
28	2-Aug	KEN	Women 1500m	Protests for athlete being tripped and fall down immediately after the bell at within 400m to go. Referee already decided to qR the athlete before protest.	No	No
29	2-Aug	KEN	Men 3000mSC	To ascertain whether the ETH protest affects Kenyan athlete. No DQs.	No	No
30	2-Aug	ETH	Men 3000m SC	Claims Kenyan athlete obstructs Ethiopian athlete before the last water jump and requests athlete to be in 3rd position. Referee decision stands. No appeals were filed.	Yes	No
31	3-Aug	CZE	Women 200m	See video of CZE athlete stepping on the line. No protest.	No	No
32	3-Aug	JOR	Women 400m Heat 2	Claims breach of 17.3.1 lane infringement not seen. Reviews video and sees the athlete stepping on the line. DQ decision stands. Appeal is done but rejected. Claims that stepping on line did not give athlete advantage however, such advantage is irrelevant in lane infringement.	Yes	Yes. Appeal denied.
33	3-Aug	AUS	Men 1500m Heat 2	Obstruction from POL Lewandowski's fall and Edwards' progress impeded and requests athlete to be advanced to SF. Referee decision stands. Appealed. Several occasions of jostling instigated several athletes with varying impacts on the perpetrators and other athletes. The jury did not observe that the AUS athlete was sufficiently affected to warrant advancement to the next round.	Yes	Yes. Appeal denied.
34	3-Aug	POL	Men 1500m Heat 2	qR17.2.1. Athlete was pulled from another athlete causing the fall. Advance to the final.	No	No
35	3-Aug	GBR	Women 400m	Athlete has been disqualified. Video clearly shows athlete steps on the line. Results stand. No further Appeals.	Yes	No
36	3-Aug	SWE	W LJ	Claims that AUS athlete steps on plasticine. Video shows not. Jump is valid.	Yes	No
37	3-Aug	ESP	Men 1500m Heat 2	Athlete forced to avoid falling of athletes on two occasions. Athlete affected twice by actions / falls of other athletes. Athlete qR. Track Ref.	No	No
38	3-Aug	OAT	Men 1500m Heat 2	Athlete fell in race and could not continue race. DNF. Requests advancement to SF. Referee decision stands. Action does not comply with rules to be advanced to the SF.	Yes	No
39	3-Aug	GBR	Men 5000m Heat 1	Protests that athlete was pushed aside in the final straight and requests athlete to be advanced to the next round. Referee decision stands. Appeals. Acknowledges jostling but not enough to advance the athlete. Appeal denied.	Yes	Yes. Appeal denied.
40	3-Aug	KEN	Men 5000m Heat 1	Athlete pushed and fell on the final lap and requests to advance athlete to the next round. Decision stands.	Yes	No
41	3-Aug	BRN	Men 5000m Heat 2	Athlete pushed and fell down when he was 4th or 5th position. Advances athlete from BRN. Athlete was impeded due to fall by another athlete which he could not avoid.	No	No
42	4-Aug	USA	Women 1500m SF 1	Claims that McGee was obstructed. Referee decides the athlete was significantly affected and advance athlete to the next round as qR.	No	No
43	4-Aug	KEN	Women 1500m SF 1	Protests that athlete was tripped and requests to be advanced to the next round. Referee declines this as race incident, no change in results. Team did not appeal.	Yes	No
44	4-Aug	ITA	Women 1500m SF1	Protests that athlete had to avoid the crash of other athletes and significantly affected/impeded. No change in results. Appeals, jury reviews video but not enough to award advancement.		
45	4-Aug	GER	Women 1500m SF 1	Protests athlete was obstructed by the crash of other athletes. Referee rules the results stand. Jury reviews but not affected significantly to justify advancement. Appeal denied.	Yes	No
46	4-Aug	JPN	Men 110mH SF3	Claims impeded by athlete in next lane, by hand. Contact could not be confirmed from video. No protest.	No	No
47	4-Aug	AUS	Men DEC LJ	Claims the measurement is short. Video measurement shown. The measurement is correct. No changes in result.	Yes	No
48	5-Aug	JAM	Men 110mH Final	Request to see the photo finish. Team claims that Jamaica 3rd place athlete should be 2nd. Sees photo finish, no further protests.	Yes	No
49	5-Aug	POL	Men 1500m SF2	Poland requests to see video with athlete losing his shoe. Athlete, qR to the Final 17.2.1.	No	No
50	5-Aug	CHN	Men TJ Final	Requests to see video measurement well after the posting of the final result. (Evening). Consulted with TD if viewing of the measurement possible. However, this request could not be granted as the measurement equipment has been taken down after all of horizontal jump events have finished. Mentioned that, although inconclusive (video measurement no longer available) there could be a possibility of athlete's clothing or body part may have slightly touched early.	After protest time limit	No
51	5-Aug	ITA	Women 4 × 100mR	Italy requests to see video to see the baton exchange for Jamaica and review the contact made by Japan for impedement. No change in results.	Yes	No
52	6-Aug	RSA	Men 4 × 400mR Heat 2	Sees video, no protest. 3rd leg from RSA tripped from behind by COL	No	No
53	6-Aug	KEN	5000m Final	Requests to see video 1 hour after posting of result. Kenya understood that they cannot protest but wanted to see the video. Video Refree rejects this request.	Yes	No
54	6-Aug	SUI	Women 4 × 100mR	Requests to see lane infringement in W4x100mR Lane 5, second change, runner number 3, inside line. Sees video, no protest.	No	No
55	7-Aug	ETH	Women 10000m	Protests the DQ TR17.3.2. Sees video, Video Referee says result stands. No further appeals.	Yes	No